

【大学コンソーシアム京都インターンシップ・プログラムに参加する学生のみなさんへ】

大学コンソーシアム京都インターンシップ・プログラムに係る活動を行う際の 感染症対策ガイドライン

新型コロナウイルスは、誰もが感染する可能性があります。若者であっても重症化したり、後遺症に悩まされる事例がみられています。また、自身が感染するだけでなく、無症状であっても自身が感染していることにより感染を拡大させる可能性があります。自分と大切な人を守るため、新型コロナウイルス感染症にかからない、うつさないよう、対策を徹底し、適切な行動を心がけてください。

インターンシップに係る活動を行う際の感染症対策

面と向かって人と接する際には、消毒、3密の回避、マスクの適切な着用等を徹底してください。受入先担当者とも相談し、最大限の感染対策を行い、細心の注意を払って活動してください。

(取組例)

- ・対面で活動する場合は、人数、回数及び時間を必要最小限にする。
- ・飲食を伴う行事（懇親会・飲み会等）を控える。
- ・不特定多数の人と接触するおそれが高い交通機関等を利用する場合は、必ずマスクを着用する。
- ・活動前後には、手洗い・うがいなどの感染防止対策を行う。
- ・屋内での活動ではこまめな換気を行う。換気ができる場所で活動する。
- ・当日の朝検温し、発熱（概ね37.5度以上）がある場合、また同居家族に発熱症状がある場合は活動に参加しない。

※上記の内容は、あくまで感染症対策の取組例です。自身の実習先における対応方針ならびに対策について事前に必ず確認し、その指示に従って行動してください。また、感染、濃厚接触またはその疑いがある状況となった場合の対応方法についても、予め各自で確認してください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、活動の一時停止や中止等を要請する場合があります。

※学生を被保険者として加入する保険制度（傷害補償・賠償責任補償）については、新型コロナウイルス感染症を補償対象とするものではありません。

<実習参加前のワクチン接種及びPCR検査等について>

実習参加の要件として、実習先からワクチン接種証明やPCR検査等による陰性証明の提示を求められる場合がありますが、原則として、大学コンソーシアム京都によるワクチン接種の支援体制、PCR検査等の費用負担・補助はありません。

<本ガイドラインの遵守にあたって>

活動の前提として、実習先及び所属大学の新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドラインや指示等を遵守し、活動について判断に迷うことがある場合は、インターンシップ事業推進室に適宜相談してください。

お問合わせ 公益財団法人 大学コンソーシアム京都 インターンシップ事業推進室
intern@consortium.or.jp TEL 075-353-9106

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都内

※窓口受付時間：火～土曜 9:00～17:00（年末年始を除く）